



静岡県の未来を担う宝である子どもたちへ 「児童虐待防止に向けた緊急メッセージ」を 発信しました。

平成31年3月5日

子どもの尊い命が奪われる、痛ましい児童虐待事件が続発する深刻な事態となっている中で、子どもに関わる機関と団体は、より一層の連携を強め、児童虐待防止に全力を注ぐとともに、静岡県の未来を担う宝である子どもたちに、安心して安全に暮らすことができる社会づくりを約束するため、県民一人ひとりに理解と協力をお願いする緊急メッセージ(裏面)を発信しました。

つきましては、多様な広報媒体で広く周知いただくとともに、各々において具体的に「何ができるのか」を真剣に考え、実行くださるようお願い申し上げます。

発信者 児童虐待防止静岡の集い実行委員会

(構成団体・順不同)

静岡県児童養護施設協議会、静岡県、静岡市、浜松市、静岡県社会福祉協議会、静岡県里親連合会、静岡市里親会、浜松市里親会、静岡市里親家庭支援センター、静岡県乳児院協議会、静岡県母子生活支援施設協議会、静岡県児童家庭支援センター協議会、静岡県民生委員児童委員協議会、静岡市民生委員児童委員協議会、浜松市民生委員児童委員協議会、静岡県保育連合会、静岡県知的障害者福祉協会

計17団体





児童虐待防止に向けた緊急メッセージ

平成31年3月5日

私たち子どもに関わる機関と団体は、子どもたちの笑顔を守るため、より一層の連携を強化し、虐待の早期発見・早期対応に取り組みます。そして、子育て家庭が地域から孤立することがないように、積極的に子育て家庭に支援の手を差し伸べていきます。

1 こどもたちへ

おうちのなかで、たたかれたり、ごはんをたべさせてもらえなかったりしていませんか。こわい、かなしいとおもうことはありませんか。なやみやこまっていることがあれば、「189ばん」や「おまわりさん」にそうだんしてください。

2 保護者の皆さんへ

誰でも生活の苦しさ、子育てへの不安など、様々な悩みごとがあると、心が押しつぶされそうになってしまうことがあります。そんな時、つい、子どもにつらくあたってしまうことはありませんか。悩みを一人で抱え込まず、下記の189番や市町の相談機関、地域にいる民生委員・児童委員にご相談ください。一緒に考えましょう。

3 県民の皆さんへ

児童虐待は、将来にわたって深い傷を与え、心身の成長や人格形成に大きな影響を及ぼします。泣き声や怒鳴り声が聞こえる、子どもの表情が乏しく活気がないなど、気になる親子がいたら、189番にお電話ください。

連絡は匿名でもかまいません。連絡したのが誰であることを教えることもありません。

ささいな異変でも「しばらく様子を見よう」と思う前に、ご連絡ください。

児童相談所全国共通3桁ダイヤル

イチ ハ ヤク

189

(通話料 無料)